

# 学校法人 加計学園

## 平成19年度事業報告

### 【 玉野総合医療専門学校 】

#### I. 事業の概要（全般）

「学・術・道」の校是のもと21世紀の福祉社会が求める専門職の人材育成を目指して、国家試験の全員合格を目標に全学を挙げて取り組みました。

平成20年度入学定員確保のために入試・広報委員会を設け、教職員一丸となって広報活動に取り組みました。

#### 保健看護学科

7期生（4年次生）の国家試験受験に向けて、国家試験対策（看護・保健）担当教員を専任とし、学生指導の強化を図りました。既卒者への指導にも力点を置きました。

また、3年次生に関しては、国際理解を含めた海外研修（米国）へ5名参加しました。2年次生に関しては、5月に宣誓式を行い、看護師への道に関して、あらためて、今後の目標を再認識させました。

#### 介護福祉学科

介護福祉学科卒業で取得できる介護福祉士の資格に関して、2年次生に自覚を持ってもらうため、また最終段階の実習に出る前の意思確認を行うために、10月に宣誓式を行い、決意を新たにさせました。

また、国際理解を深めるために海外研修（カナダ）へ7名参加しました。

2年間のレクレーション授業の集大成として年始に地域の方々を招いての、お正月行事を企画・運営しました。

#### 理学療法学科

4期生卒業を迎え、国家試験対策を行いました。昨年度からの教訓を踏まえ国家試験対策の時間を十分に確保し、学生が十分な余裕と自信を持って国家試験受験に臨むことが出来るように指導しました。

また、3年次生においては、国際理解を深めるための海外研修（米国）へ4名参加しました。

#### 作業療法学科

4期生卒業を迎え、国家試験対策を行いました。昨年度からの教訓を踏まえ国家試験対策の時間を十分に確保し、学生が十分な余裕と自信を持って国家試験受験に臨むことが出来るように指導しました。

#### 4 学科合同

新入生に関しては、学生間の交流を図り、仲間意識を強め連帯感を持たせる目的として、1年生の合同宿泊研修を実施しました。また、基礎学力テストを行い各自の基礎学力を元に指導できる体制を整えました。

国際交流において海外の教育交流提携校からの研修生を受入、本校の学生との交流を図り国際理解・協力の一端を経験させました。

秋季には、学友会主導による学校祭を行い学生間・地域の方々との交流を図りました。

本校の施設を利用して、地域住民の方々を対象とした公開講座を11月の毎土曜日に行い地域の保健医療福祉の充実を図るためのサポートを行いました。

## II. 学校の概要

### 1. 学生の定員現員数

(平成19年5月1日現在)

課 程	定員数		現員数				
	入学定員	収容定員	1年	2年	3年	4年	合計
医 療 専 門 課 程 (保健看護学科、理学療法学科、作業療法学科)	120	480	99	113	118	115	445
教育・社会福祉専門課程 (介護福祉学科)	40	80	17	35	—	—	52
合 計	160	560	116	148	118	115	497

(単位：人)

### 2. 学年暦

	春季休業	入学式	夏期休業	冬期休業	学年末休業	卒業証書授与式
玉野総合医療専門学校	4月 1日 ∪ 4月 4日	4月10日	8月 1日 ∪ 8月31日	12月24日 ∪ 1月 7日	3月21日 ∪ 3月31日	3月10日

## III. 各事業の概要

### 1. 教育活動の進捗状況

#### 保健看護学科

看護師国家試験は、7期生38名・既卒者4名、計42名が受験し、7期生35名・既卒者2名が合格しました。また、保健師国家試験は、7期生38名・既卒者9名が受験し、7期生35名・既卒者6名が合格しました。7期生38名が卒業し、37名が県内外の諸施設に就職しました。

#### 介護福祉学科

9期生31名が卒業、うち25名が就職、6名が吉備国際大学の3年次に編入学しました。

#### 理学療法学科

4期生34名・既卒者4名が理学療法士国家試験を受験、4期生28名既卒者1名が合格しました。4期生34名が卒業し、30名が県内外の諸施設に就職しました。

#### 作業療法学科

4期生26名が作業療法士国家試験を受験し、21名が合格しました。4期生26名の全員が県内外の諸施設に就職しました。

入学者数・卒業生数等は下表のとおりです。

入学者数一覧 (平成19年5月1日現在)

	入学者		
		留学生	社会人
玉野総合医療専門学校	114	0	4

(単位：人)

卒業生数等一覧

	卒業者 ・ 修了者	退学者	除籍者	休学者	留年者
玉野総合医療専門学校	129	29	2	15	32

(単位：人)

## 2. 学生の募集・広報

- (1) 6社の広報誌に本校の紹介記事を掲載、進学説明会に参加しました。
- (2) 企業によるオープンキャンパス等の特集号に参加し、今年度より2回(6/2、7/14)のオープンキャンパスを行いました。また、学校祭にあわせて、進路相談会を実施しました。追加で、ミニオープンキャンパス(8/24~28)を実施しました。

この他、広報活動の充実を図り、学生募集の拡大に努めました

## 3. 就職活動状況

保健看護学科の就職担当教員による県内全域の主たる病院施設等への訪問、及び既卒者による各自の就職先の紹介、卒業前と就職後の各自の意識の違いなどに関する意見交換会を開催しました。

介護福祉学科の就職担当教員による県内施設への求人状況の問い合わせを行いました。理学療法学科、作業療法学科の就職担当教員による県内外の本校実習施設及び病院施設等への問い合わせを行いました。

平成19年度卒業生就職率	保健看護学科	98%
	介護福祉学科	100%
	理学療法学科	88%
	作業療法学科	100%

#### 4. 財務関係

##### 主な収入及び支出

(単位：千円)

年度 科目	18年度決算額	19年度決算額
学納金収入	587,952	535,393
補助金収入	27,208	26,904
その他収入	28,033	7,040
帰属収入合計	643,193	569,337
基本金組入額合計	△ 14,735	△ 657
消費収入の部合計	628,458	568,680
人件費	374,123	327,985
教育研究経費	191,451	193,888
管理経費	35,212	36,379
その他支出	2,625	3,418
消費支出の部合計	603,411	561,670

##### ○収支改善対策の具体的取組と効果

昨年度と比較して、19年度の受験生は、減少しましたが、専願入試が増加したため、入学生が全体で増となりました。しかし、まだ定員確保に至っていないため、平成20年度は、より一層学生募集に努めます。

(1) 受験生、保護者への広報を積極的に行いました。

高校内説明会等に過年度以上に積極的に参加し、本校の特色を受験生に直接伝えるよう努めました。また、通学可能範囲の高校教員へのアプローチを積極的に行いました。

(2) 教育及び学生サポートの充実により、在校生の満足度を上げるよう努めました。